

大学名	山形大学		
University	Yamagata University		
学部/研究科	農学部		
Faculty/Department	Faculty of Agriculture		
研究指導者	西澤 隆	職名	教授
Research Advisor	Takashi Nishizawa	Position	Professor
帰国留学生	タニチャヤ・プットミー		
Former International Student	Thanidchaya Puthmee		
派遣期間	平成28年1月4日 ~ 平成28年1月13日 (10日間)		
Period of Stay	10 days (January 4, 2016 - January 13, 2016)		

< 帰国留学生プロフィール/Profile >

国籍	タイ王国
Nationality	Thailand
所属機関	ラジャマンガラ工科大学タワンオク校・講師
Affiliation	Rajamangala University of Technology Tawan-ok / Lecturer
現在の職名	講師
Position	Lecturer
研究分野	園芸学
Major Field	Horticulture



研究指導経費を用いた化学分析
Chemical analysis using the expenses for

< 研究指導者からの報告/Research Advisor Report >

① 研究指導概要 / Outline of Research Guidance

帰国外国人の所属する大学には分析機器が不十分であるため、日本で学んだ分析技術を活かした研究実施が困難であった。しかし、今回指導経費により購入した物品によりサンプルの基本的な調整が可能となったことから、サンプル調整法について集中的に指導した。なお、青果物の品質分析には凍結乾燥機が必須であるが、当面この機器を購入出来る予定がないことから、簡易的にサンプルを凍結乾燥する方法について指導を行った。この方法を確立することにより、当該大学で実施不可能な分析は日本で分析を行うことができるなど、国際共同研究を実施するための環境整備は大きく進展したと言える。

② 研究指導の成果 / Results of Research Guidance

研究指導経費による購入品で基本的なサンプル調整が可能となったことから、今後は現地大学にサンプル調整を依頼し、詳細な分析は日本で行うことが可能となり、今後の国際共同研究に大きな進展が期待される。今後定期的に同大学を訪問し国際共同研究を実施出来る体制が整ったことは大きな成果である。また、現在元指導学生が所属するラジャマンガラ工科大学タワンオク校は、タイの中でも比較的新しい国立大学であり、本学部との国際交流実績もないことから、主に国際交流実施について打合せを行った。当該大学も非常に熱心であることから、今後は学生交流に関しても大きな進展が期待できる。

③ 訪問大学等での学術交流 / Scholarly Exchanges Done at Universities Visited, etc.

- ラジャマンガラ工科大学タワンオク校
 - ・ 帰国留学生に対して実験サンプルの調整法を指導した。今後は国際共同研究を実施し、現地でサンプリング調整したサンプルを日本に持ち帰って分析することから、主にそのためのサンプル調整法について指導を行った。
 - ・ 学生に対しては、今回の研究指導経費で購入した物品の使用方法和、果実の品質保持に関する講義と実験指導を行った。
 - ・ 学部長、国際交流担当者等と学生交流に関する打ち合わせを行った。
 - ・ 学部説明会を開催した。
 - ・ 一般教員と研究情報の交換を行った。
- キングモンクット工科大学トンブリ校
 - ・ 国際交流担当者と学生交流に関する打ち合わせを行った。
 - ・ 学部説明会を開催した。
 - ・ 一般教員と研究情報の交換を行った。
- カセサート大学理学部
 - ・ 国際交流担当副学長と学生交流に関する打ち合わせを行った。
 - ・ 学生への研究指導及び学部説明会を開催した。
 - ・ 一般教員と研究情報の交換を行った。帰国留学生が所属するラジャマンガラ工科大学タワンオク校を含む国際共同研究の打合せを行った。
- カセサート大学農学部カンペンセン校
 - ・ 国際交流担当者と学生交流に関する打ち合わせを行った。
 - ・ 一般教員と研究情報の交換を行った。帰国留学生が所属するラジャマンガラ工科大学タワンオク校を含む国際共同研究の打合せを行った。
- その他
 - ・ タイの学生デーを利用して、訪問先大学教員と小中学校に出掛け、ボランティア活動を行った。

<帰国留学生からの報告/Former International Student Report>

①研究指導の成果 / Results of Research Guidance

I can analyze fruit quality such as soluble sugar contents, ethylene evolution, and cell wall materials by using the donated equipments. Moreover, I can teach the method of the analysis of fruit quality to my students using these equipments.

②今後の計画 / Further Research Plan

I will collaborate with Yamagata university on the measurement of postharvest fruit quality. In addition, I would like to have a chance to do collaborative research again in Japan.

③本事業に対する意見・感想等 / Your general impression and opinion about the Follow-up Research Guidance

I would like to give great thanks to Prof. & Dr.Takashi Nishizawa for his advice and suggestion on my research. I also would like to express my thanks to JASSO for the acceptance of our follow-up research guidance.



ラジャマンガラ工科大学タウンオク校教員との打合せ
Meeting with the staffs of Rajamangala Univ. Tech. Tawan-ok.



学生に対する講義
Lecture for studednts.



キングモンクット工科大学トンブリ校教員との打合せ
Meeting with the staffs of King Mongkut's Univ. Tech. Thonbri.



カセサート大学理学部学生への研究指導
Research guidance for the students of the Fac. Sci., Kasetsart Univ.



カセサート大学理学部副学長との打合せ
Meeting with the vice-president of Kasetsart Univ.



カセサート大学農学部カンペンセーン校副学部長と打合せ
Meeting with the vice-dean of the Fac. Agr. Kampaengsaen, Kasetsart



スチューデントデイに於けるボランティア活動
Volunteer activity on Student's Day.



JENESYS 2009, 2010プログラムで受け入れた元学生と会食
Meeting with Ex-JENESYS 2009 & 2010 student.